

# 慶應義塾理工学の歩む道

科学技術の連鎖革新戦略で世界潮流の先導

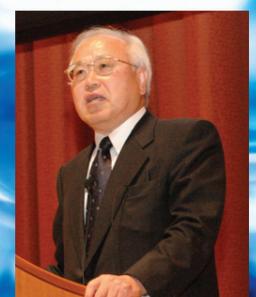
真壁 利明 (理工学部長・理工学研究科委員長)



2008年10月10日、日吉キャンパス藤原洋記念ホールにおいて、理工学研究科で拠点形成を進めてきた21世紀COEプログラムとグローバルCOEプログラムが、主に学部生・大学院生を対象に、その成果と進行中の研究活動をアピールするとともに、学外からも講演者を招き、理工学部・理工学研究科が今後四半世紀に歩むべき道を議論するシンポジウムを開催しました。

## 第1部 理工学研究科におけるCOE拠点の研究・人材育成活動ならびに成果

理工学研究科における7拠点の担当者が、各拠点での研究や人材育成について報告



## 第2部 21世紀の理工学の潮流



「未知との遭遇～21世紀の初めの四半世紀で理工学部・理工学研究科が目指すリノベーション構想」  
(真壁 利明 理工学研究科委員長)



「米国における21世紀理工学の潮流」  
(富塚 誠義 カリフォルニア大学バークレー校教授)



「Xi' an Jiaotong University in Rapidly Changing China」  
(管 曉宏 西安交通大学電子情報工程学院長)



## 第3部 パネルディスカッション

テーマ：「21世紀の理工学分野の人材の育成」  
土井美和子 (株) 東芝 研究開発センター首席技監  
國尾 武光 日本電気 (株) 中央研究所執行役員 (兼) 中央研究所長  
富塚 誠義 カリフォルニア大学バークレー校教授  
真壁 利明 理工学研究科委員長

